

第9回アフターレポート

おしゃべり えほんの会

今回のテーマ

「よみくらべ、昔話絵本」

於：平成 29 年 7 月 6 日（木）午前 10 時～11 時半 四日市市立図書館 2 階視聴覚ホール

「絵本の好きな人が集まり、絵本について気軽に話をしよう！」との思いで始まったこの会。今回のテーマは「よみくらべ、昔話絵本」。タイトルの数も膨大なので、今回は日本の昔話に限定しました。同じタイトルでも、こんなにたくさん出版されているとは！参加者の皆さんも驚いていました。

まずは昔話を知るために！

昔話はずっと口伝えで広まってきたものなので、少しずつ違いがあります。同じ昔話の話をしていても、意外に覚えている内容が違う！なんていうことも。そんな昔話を調べるための本のこと、まず話題になりました。本を探すための本は、図書館員がレファレンスと呼ぶ、本についての調べものでもよく使います。

「日本昔話百選」稲田浩二・稲田和子/編著 三省堂（388 研究）

「日本昔話ハンドブック」稲田浩二・稲田和子/編著 三省堂（成人 388.1）

「昔話絵本を考える」松岡享子/著 日本デパート・スクール出版部（019 研究）

「昔話と昔話絵本の世界」藤本朝巳/著 日本デパート・スクール出版部（388 研究）

「絵本の庭へ」東京子ども図書館/編・出版（028 研究）

懐かしい！これが私の「ももたろう」！

たくさん昔話絵本を並べたので、それぞれ子どものころ読んでいた絵本にも出会うことができました。これこれ！と、しみじみ読みふける人も。ほとんど読んだ記憶のない人からは、もし読み聞かせをしてもらっていたなら今風の絵本より昔ながらの絵本を読んでもらいたかった、という意見もありました。

「新・講談社の絵本」シリーズ（P むかし話）

「新」とついていない本だったわ、との声も。

「アニメむかしむかし絵本」シリーズ ポプラ社（P 児庫）



<赤羽末吉>と<瀬川康男>の絵が素晴らしい!

今回読み比べる中で、特に多かったのが赤羽末吉さんと瀬川康男さんの絵本。絵本が好きな方にはなじみのあるお二人。赤羽さんについてのおしゃべりの中で、こんなエピソードも出ました。「かさじぞう」を描くために、赤羽さんは実際に雪の降っている東北まで行き、しめりけのある雪を見に行ったそうです。「子どもにこそ真剣に。100%以上の力を出し切らなければいけない」と。その想いを私たちも受け継いでいけたらと感じました。

「かさじぞう」瀬田貞二/再話 赤羽末吉/絵 福音館書店 (Pアとも)

「つるによぼう」矢川澄子/再話 赤羽末吉/画 福音館書店 (Pア)

「にぎりめしごろごろ」小林輝子/再話 赤羽末吉/絵 福音館書店 (Pアとも)

「かちかちやま」おざわとしお/再話 赤羽末吉/絵 福音館書店 (Pアむかし話)

「したきりすすめ」石井桃子/再話 赤羽末吉/絵 福音館書店 (Pアむかし話)

一方の瀬川康男さん。独特の絵柄はほかの追従を許しません。文章はすべて松谷みよ子さん。出版社の違う2種類の本を比べると文章が少し違っていました。1980年ごろ講談社から出版の本はどちらかという<とくです・ます調>、2000年ごろフレーベル館から出版された本は方言を残している印象を受けました。

松谷みよ子/文 瀬川康男/絵 講談社 「日本のむかし話」シリーズ (P 児庫)

フレーベル館 「にほんむかしばなし」シリーズ (P むかし話)

忘れてはいけない「たろう」たち

とあるCMでも有名な「ももたろう」「うらしまたろう」「きんたろう」の三太郎ですが、読み比べてみると自分が覚えていた内容とは違う本が結構あります。ただし「きんたろう」はモデルになった人物もいて民話ではないので、厳密に言えば昔話とは言えません。「いっすんぼうし」「かぐやひめ」も同様です。そういったお話には貴族が出てくることが多いという共通点もあるようです。<たろう>が出てくる昔話については、じどうしつだより平成29年7月号で特集しましたので、そちらをご覧ください。



子どもへの読み聞かせに、ぜひ昔話を

実際に読み聞かせをしている参加者からは、昔話も喜ばれているという肯定的な意見が多く出ました。注意したいのは本の選び方。子どもたちが昔話に触れる最初の機会になるかもしれません。やはり昔からずっと読み継がれている絵本を選びたい。しかし今風のなじみのある絵柄を手取る人も多いです。昔話の良さを伝えていくためにも、本に携わる者としてはできる限り努力をしていきたいところです。

そのほか、ちょっと注目された絵本

「いっすんぼうし」いしいももこ/文 あきのふく/絵 福音館書店 (Pアむかし話)

「かぐやひめ」円地文子/文 秋野不矩/絵 岩崎書店 (Pアむかし話)

「ねずみじょうど」岩瀬成子/文 田島征三/絵 フェリシモ出版 (Pタむかし話)

「こぶとり」おおかわえっせい/ぶん おおたこうし/え ポプラ社 (Pオむかし話)

「かさじぞう」大石真/文 村上勉/絵 チャイルド本社 (Pムむかし話)

「さんまいのおふだ」水沢謙一/再話 梶山俊夫/画 福音館書店 (Pカとも)

「てのひらむかしばなし」シリーズ 長谷川摂子/文 岩波書店 (P むかし話)

☆レポートに載せきれなかった本もたくさんあります。ぜひご自分で読み比べてみてください。☆